

|      |                                 |
|------|---------------------------------|
| 研究課題 | 「学び合い」を通して、生徒が意欲的に活動する授業展開の在り方。 |
|------|---------------------------------|

1 単元名 動物のなかま

2 目標

- (1) さまざまな動物に興味をもち、その生活の仕方や特徴について調べようとする。  
(自然事象への関心・意欲・態度)
- (2) 動物の体のつくりを生活場所や生活のしかたと関連づけ、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。  
(科学的な思考・表現)
- (3) 動物の特徴を整理し、表などに整理してまとめることができる。  
(観察・実験の技能)
- (4) いろいろな動物の体のつくり、仲間の殖やし方や呼吸のしかた、体温など動物の分類の手がかりをあげ、説明することができる。  
(自然事象についての知識・理解)

3 単元について

(1) 単元観

脊椎動物を比較し、共通点や相違点を見だし、脊椎動物が、体のつくりや子の生まれ方、呼吸の仕方などの特徴によって、五つの仲間に分類できることを認識させることがねらいである。動物に対する興味・関心を高め、動物を観察するときどのような点に注目すればよいかを身に付けさせることが大切である。

(2) 生徒観 (平成28年度9月5日実施 2年5組 34名)

|  |   |
|--|---|
| 動物に興味がありますか。                           | はい...14名 ふつう...17名 いいえ...3名                                       |
| 動物を飼育したことはありますか。                       | ある...28名 ない...6名  |
| 実験や観察の結果から、自分で考察することができますか。            | とてもそう思う...4名 やや思う...9名 どちらとも言えない...11名 あまりそう思わない...6名 全く思わない...4名 |
| グループで話し合うことにより、考察しやすかったり理解しやすかったりしますか。 | とてもそう思う...7名 やや思う...6名 どちらとも言えない...16名 あまりそう思わない...3名 全く思わない...2名 |

アンケートから、自分で考察するよりも、グループで「学び合い」をすることで、より考察が深まり、理解しやすと感じる生徒はまだ多くはないので、個別で考える時間と学び合いの時間をつくり、より効果的な学習を展開していきたい。

(3) 指導観

本単元では、セキツイ動物がいろいろな観点に基づいて、幾つかの仲間に分類できることを理解し、セキツイ動物とは異なる体のつくりをもつ無セキツイ動物も扱い、無セキツイ動物も含めた動物全体を概観する力を養うとともに、動物に関する興味・関心を高めたい。そのために、図鑑を見せるばかりではなく、骨格標本や剥製、生きている動物を観察させたい。

4 指導と評価の計画 (全7時間)

| 次 | 時       | 主な学習活動                      | 評価の観点 |   |   |   | 評価基準及び評価方法  |
|---|---------|-----------------------------|-------|---|---|---|---|
|   |         |                             | 関     | 思 | 技 | 知 |   |
| 1 | 1       | 動物はどのような特徴で分類できるのか理解する。     | ○     |   |   |   | いろいろなセキツイ動物に関心を持ち、動物の特徴を意欲的に調べようとする。(ノート)         |
|   | 2       | 子の残し方、卵が育つ場所、子の育ち方の違いを理解する。 |       |   |   | ○ | 身近な動物についてもどのグループにあてはまるか分類するための知識を身に付けている。(ノート・発表) |
|   | 3       | 呼吸の仕方、体表のようす、体温の保ち方を理解する。   |       |   |   | ○ | 身近な動物についてもどのグループにあてはまるか分類するための知識を身に付けている。(ノート・発表) |
|   | 4<br>本時 | いろいろなセキツイ動物を5つのグループに分類する。   |       | ○ | ○ |   | 動物の特徴を整理し、表などに整理してまとめることができる。(ワークシート)             |

第2次 無セキツイ動物のなかま…3時間

5 本時の学習

(1) 目標

動物の特徴を整理し、表などに整理してまとめることができる。

(2) 準備・資料

ワークシート, パワーポイント, キーワードカード

(3) 展開

| 学習活動・内容   | 指導上の留意点<br>学 学び合いの具体的な施策 評価 (◎)  |
|---|--|
| <p>1 本時の流れを確認する。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。【一斉】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>いろいろなセキツイ動物を5つのグループに分類しよう。</p> </div> <p>3 セキツイ動物は5つのグループに分類できることを復習する。【一斉】</p> <p>4 5つの分類に必要な項目を理解する。【グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子の残し方や呼吸のしかたなど、前時のふりかえりを行いながらワークシートに記入する。</li> </ul> <p>5 動物の画像を見て、5つのセキツイ動物グループにわけける。【グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの特徴から、セキツイ動物を5つのグループに分類する。</li> </ul> <p>6 本時のまとめを行う。【一斉】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板に貼ったワークシートに、一人一つ空欄を埋める。【個別】</li> <li>・ワークシートで埋めたところを発表する。</li> <li>・確認として、いくつかの欄を隠し、復習する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しを持たせるために、本時の流れを黒板に記入し確認する。</li> <li>課題→前の授業の復習→特徴のある画像を見てセキツイ動物の5つのグループのどれか考えよう→ワークシートをまとめる</li> <li>・生徒が前時で学習した内容を復習できるよう、キーワードカードを使い、生徒に復唱させる。</li> </ul> <p>学 ワークシートを用いて、グループ内でセキツイ動物はどのような特徴によって分類できるか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板に書いてあるのが、5つのグループに分類するために大切な特徴であることを</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物の特徴部分を拡大した画像などを使用し、グループごとのポイント制にしてゲーム感を高め、動物に関する興味・関心を高めさせる。</li> </ul> <p>学 動物の画像からセキツイ動物の5つのグループのどれか、グループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物を観察するときどの点に注目すればよいか、画像を見るときに指示する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◎動物の特徴を整理し、表などに整理してまとめることができたか。〔思〕観察, ワークシート) Aへの手立てとして、分類後、どのグループが一番卵を産むのが多いのか考えさせる。 Cへの手立てとして、セキツイ動物の5つのグループは何か確認し、それぞれの特徴を考えさせる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に配るワークシートは黒板に貼ったものと同じにし、まとめやすいようにする。</li> <li>・黒板のワークシートの空欄に番号をつけ、生徒には番号が書いてある用紙を配付し、同じ番号の欄を記入させる。</li> </ul> |